



相原中学校だより

第8号
H30.12.3

将来の自分の姿をえがけていますか

校長 江戸谷 智章

メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手が、17年ぶりに日本人4人目となる新人王を受賞しました。野球の本場であるアメリカで、野球の神様として誰もが知るベーブルースと比較されるまでに称賛され、また自らの夢を実現させた24歳という若さの大谷選手をみて、彼の偉大さと同時に自分の夢を形にするためには何があってもあきらめることのない心の強さに、あらためて心を打たれました。

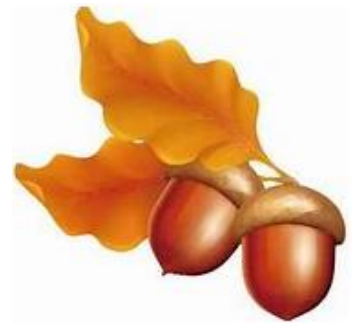
大谷選手が野球と出会ったのは小学校3年生のときとされています。地域の野球チームに所属し、中学校時代には全国大会への出場も果たすなど、すでに注目の選手であったといえます。また、高校野球を経験するころには、自らの「二刀流」を意識しだし、子どもの時からの夢であったメジャーリーグで、「誰もやったことのないことをやりたい」と、周囲に公言していたともいいます。

事実、彼が日本のプロ野球界からメジャーリーグに移籍する際、超人気球団や目もくらむような額の年俵を示す球団がいくつもあったにもかかわらず、これまで取り組んできた「二刀流」に理解を示したエンゼルスに移籍先に選んだというのは有名な話です。子どものころからの夢を実現させたいとする思いが、大人になるまで全くブレていなかったことがこのことからわかります。

実は恥ずかしながら私も小学校から高校まで野球を続けていて、大谷選手ほどではないにしろ将来は野球選手になりたいといった漠然とした夢をえがいていました。大谷選手と私を比較すること自体、大変おこがましい話ですが、彼のもつ野球センスや身体能力とは別に、私と大谷選手との決定的な違いの一つに、彼は試合の勝敗に関係なく、どこまでも野球そのものが好きで、また野球に限らず、あらゆる体験や経験を自分事としてとらえ、自らの成長につなげることができる人だと感じます。一方、私はというと、技術の向上にむけて練習はしていたものの、どちらかというと練習をさせられていた感が強かったように思います。実際、練習がないときは休めてうれしく感じていたし、自分の性格の弱さが野球のプレーにも出ていたように思います。今思えば、つきつめるほど野球が好きではなかったんだなと思返しています。

こういった大谷選手のもの考え方の基礎をつくったと言われる取り組みの一つに、彼が野球を始めたころから父親と始めていた「野球ノート」があるという人がいます。父親はこのノートを使って、野球の技術的な課題だけでなく、性格的な弱さをはじめ、これからのあるべき自分の姿などを毎日見つめさせていたといえます。大谷選手の自分自身を冷静に見つめる力は、こういったところからきているのかも知れません。

これからの学校教育はこれまでのように、ただ知識を注入する教育から、子どもたちが自らの力で生き方を選択し、必要な能力や態度を身に付けていけるようなまさに、「人間力」の育成が前面に打ち出されています。人が人としてよりよく生きていくために、今何を学び、これからの人生にどう生かしていきたいのか。一人ひとりの子どもたちが、大谷選手のように自分の人生ストーリーを漠然であってもえがけるよう、今まさに教育の役割が問われているように思います。



新旧生徒会長あいさつ

前生徒会長 近藤 瑠美さん

3年生から2年生へと学校の中心が移り変わりました。約2年間の生徒会本部での活動を振り返ったとき、本部役員と共に楽しく活動してきた日々が思い起こされます。しかしその楽しさと同じくらい辛いこともたくさん経験しました。一生懸命考えた企画がなかなか通らなかったこともありまし。自分たちの手で何かを創ることは難しいことだと思います。

伝統を守りながらも新たな活動を行っていくためには、一人ではなくみんなの力が必要です。ですから、人との信頼関係を大切に活動してほしいと思います。

私は生徒会長として周りに何ができたのか。どんな影響を与えることができたのか。今でも私にははっきりとはわかりません。それでも、皆さんと学校づくりができて本当に良かったです。ありがとうございました。



新生徒会長 高木 茉奈さん

今年は委員会の統合や相中バックの変更など、目に見えて変わっていくものがあります。しかし、変わらずに残していきたい良さもあります。私はその良さを、相中らしさとして伸ばしていきたいと思っています。そのために力を入れるところとして、オアシス運動があります。目標の「笑顔で明るい雰囲気をつくる」のように、仲間思いで協力性のあるところを伸ばし、全員が自分から行動できるようにしたいです。また、基礎となる代表議会で全校に情報を発信し、全員が目的を理解した上で活動する、そんな学校にしたいと思っています。



私は壁に当たったとき、「仲間がいれば何でも乗り越えられる」という言葉を思い出します。途中の道が違っていても、回り道をして、少しずつ手を伸ばせば必ず私たちの目ざすゴールにたどり着けるはず。これから1年間、全力で頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

12月・1月の主な日程

12月

- 1日(土) さがみはら生徒会長会議
- 3日(月) 諸活動なし
- 4日(火) 美化週間～12日
- 5日(水) 生徒会専門委員会
- 7日(金) 生徒会代表議会
- 8日(土) PTA 運営委員会
- 10日(月) 諸活動なし
- 13日(木) 三者面談(4校時下校)～18日
- 14日(金) あいはら級調理実習
- 17日(月) 諸活動なし
- 19日(水) 臨時生徒総会 諸活動なし
- 20日(木) 学年集会 大掃除
- 21日(金) 2学期終業式
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休業



平成31年1月

- 1日(火) 平成31年元旦
- 8日(火) 3学期始業式 諸活動なし
- 9日(水) 日課変更(木曜日授業)
- 10日(木) 日課変更(水曜日授業)
- 生徒会専門委員会
- 11日(金) 日課変更(月曜日授業)
- 14日(月) 成人の日
- 15日(火) 諸活動なし
- 16日(水) 学級プログラム委員会(2,3年)
- 17日(木) 1年生若あゆ～18日
- 23日(水) 生徒会代表議会
- 25日(金) 新入生保護者説明会 15:00～
- 29日(火) 公立共通選抜出願日
- 30日(水) 生徒会専門委員会



相中バック新しくなります！

既にお伝えしているところですが、平成31年度の1年生から導入します「新相中リュック」が生徒の投票により、圧倒多数でBタイプ(四角型)に決定しました。新たな相原中学校の伝統となればと願っています。

